

**製品名: QK1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe02503**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.67mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 38 kDa; Observed MW: 38 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	QKI
別名	QK; Hqk; QK1; QK3; hqkl
遺伝子 ID	9444
SwissProt ID	Q96PU8
免疫原	ヒト QK1 の合成ペプチド

**背景**

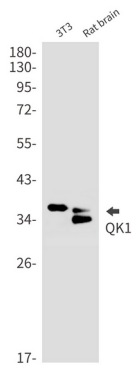
ミエリン形成において中心的な役割を果たす RNA 結合タンパク質 (PubMed:16641098)。5'-NACUAAAY-N(1,20)-UAAY-3' RNA コ

ア配列に結合します。標的 mRNA の安定性を調節します (PubMed:23630077) 。さらに、pre-mRNA スプライシング、mRNA エクスポート、およびタンパク質翻訳を調節することによって作用します。MBP や CDKN1B などの mRNA の保護と安定性の促進に必要です。統合失調症におけるミエリンおよびオリゴデンドロサイトの機能不全に関与している可能性のある、脳におけるオリゴデンドロサイトの分化および成熟の調節因子です (PubMed:16641098) 。MBP mRNA の核外輸送を調節することにより、mRNA 輸送に関与します。また、MAG pre-mRNA の mRNA スプライシングの調節にも関与します。翻訳抑制因子として作用します。

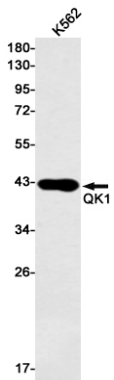
## 研究分野

神経科学

## 画像データ



QK1 抗体を使用した 3T3 ラット脳溶解物中の QK1 のウエスタン ブロット分析。



QK1 抗体を使用した K562 溶解物中の QK1 のウエスタン ブロット分析。